



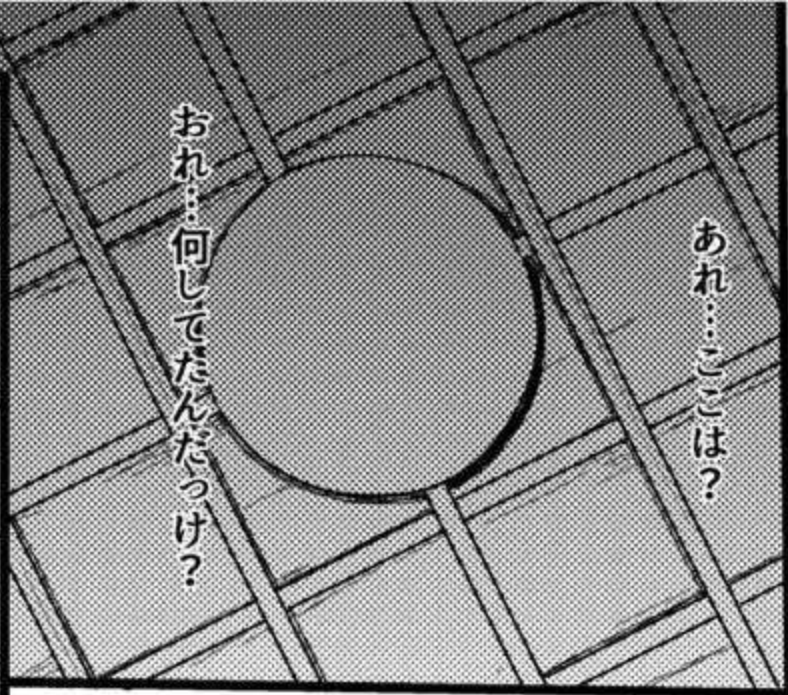
ほろり
よいよい

かわいい

成人向け
ForAdultOnly



それになんか
下半身がすーすーして……

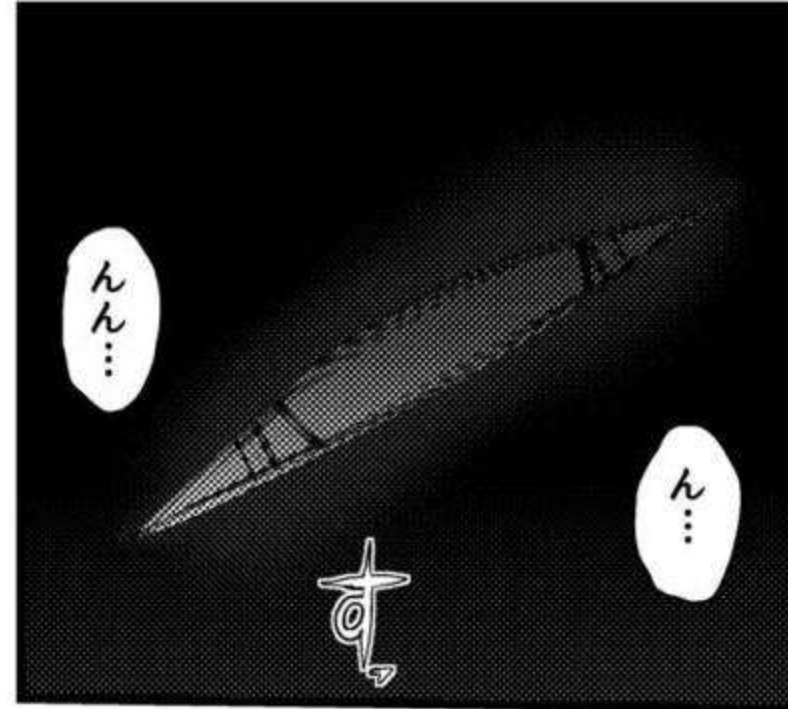


おれ……何してだんだんたっけ？

あれ……こは？



ん？



ん……

ん……



えっ……？

いや待って！
どういう状況だ？

落ち着いて考えろ
何で下半身丸出しで
見知らぬ部屋で寝てるんだ

いやっ
それ以前に

布団の中に
誰かいるよな？

それにさつきから
やわらかいものが
当たってる……っ

あっ……



思い出した
確か俺……夜道に迷って
たところを

ほろ酔い気味の
綺麗な幽霊お姉さんに
助けてもらったんだ

もう遅い時間だし
よかったら屋敷で一晩
休んでいきませんか？

それで一晩泊めて
もらうことになったうえ
お酒までご馳走して
もらったんだ

いいいんですか？

それなら
お言葉に甘えさせて
もらっていいですか



夢じゃないよな
マジで信じられない
状況だけど…

いや…だとしても
何でこんなことになっ
てんだ…?

状況的にこの布団の
下に十中八九あ
お姉さんがいるとして…

もしかしなくても
今この中って



めっちゃエロい
ことになってるよな?

んあ

ん

はあ…

はあ…

し…舌が当たってる？
これ…やばいっ！

中の様子が
分からないせいで
下半身に全意識が
集中するし

次に何が来るか
分からないから

突然意識の外から
気持ちよさが
襲ってくる…っ

なんだこれ…
興奮が止まらない…





見えてないのに
舌の感覚だけではっきりと
想像できちゃう……

ああ……やばい……

無抵抗で身体預けるの
信じられないくらい
気持ちいい……

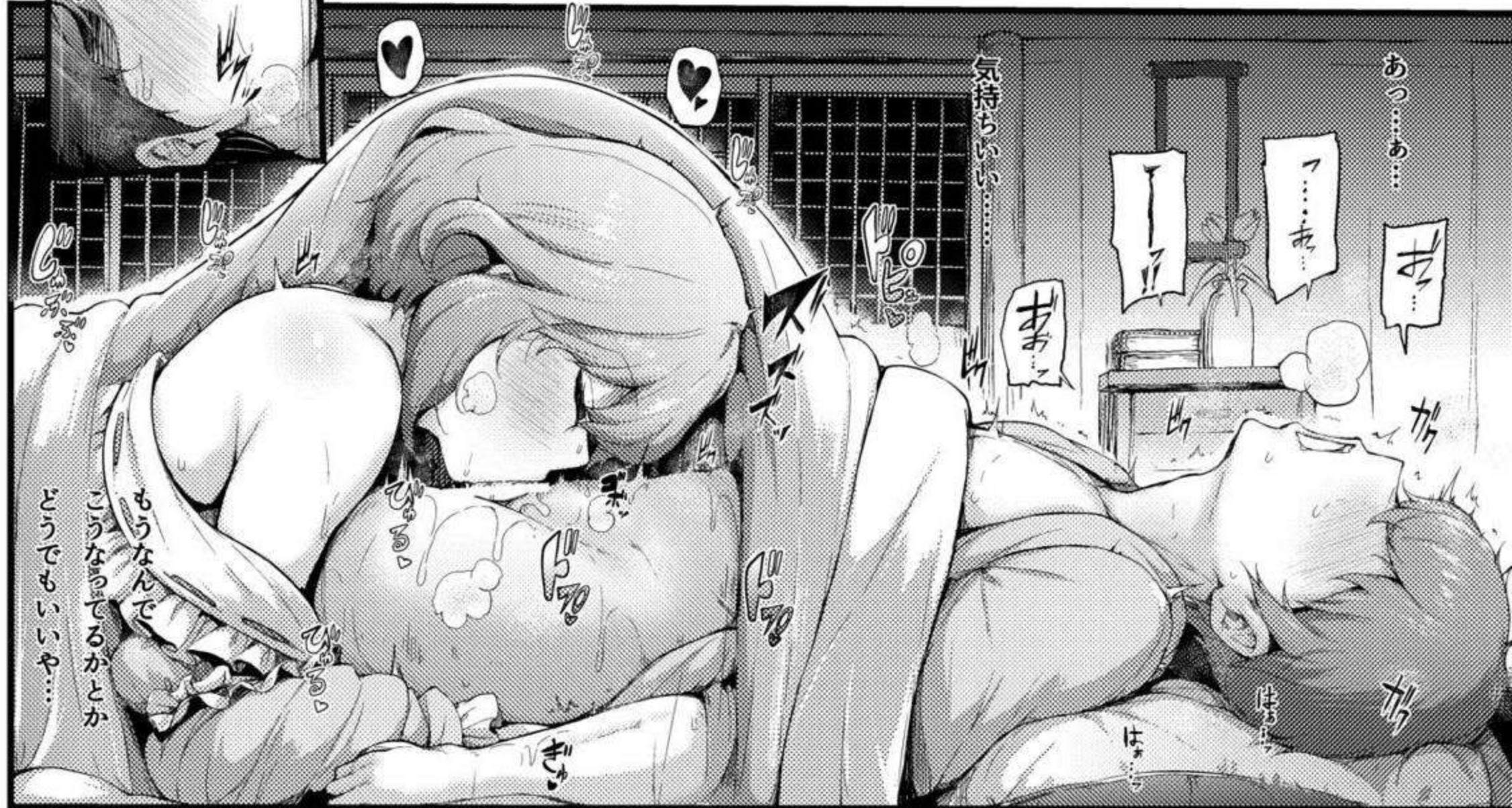
ああ……
早くこのお口の中に
思いつき射精したいっ

ああ……でる……

でるっ……



いつ……く……



あっ……あ……

気持ちいい……

もうなんで
こうなってるかとか
どうでもいいや……



漏れちゃうっ!



声が……



ああ……



おっ

本当に入って...

カク

生で...

はっ

やばいやばいやば...

はっ

はっ

アッ

はっ

ああっ!

アッ

はっ

す...すげえ...っ!...

うおっ!!



はぁ…

はぁ…

気持ち良すぎる…

な…何だこれ…

とろとろの愛液と
きつめの膣肉に包まれて…

ふー

ふー

ああ…意識が
快感に溶けていく…



ん

ん



ダメだ…

生なのに…

このまま中に
射精したい…

この気持ちよさのまま
全てを奥に
吐き出したい…



幽々子さまあ

ん？

お客さん？

あれ？

ふー

ふー

ふー

ふー

布団の中はどすけべな匂いが充滿して……っ

理性がおかしくなりそう……



ああ……っ



射精……止まらない……っ！

はぁ……

はぁ……

やばい……

はぁ……

幽々子さま
どこ行ったん
でしょうか？



あの気持ちよさが
忘れられない

はぁ

ぞはぁ

はぁ



だめだ

あ



うわ…エッロ…

続き…
いぢます

この極上マンコに
もう一回ぶち込みてえ

うん

はぁ

はぁ



たまらねえ…!!

ああ…っ!!



あぁ

はぁ

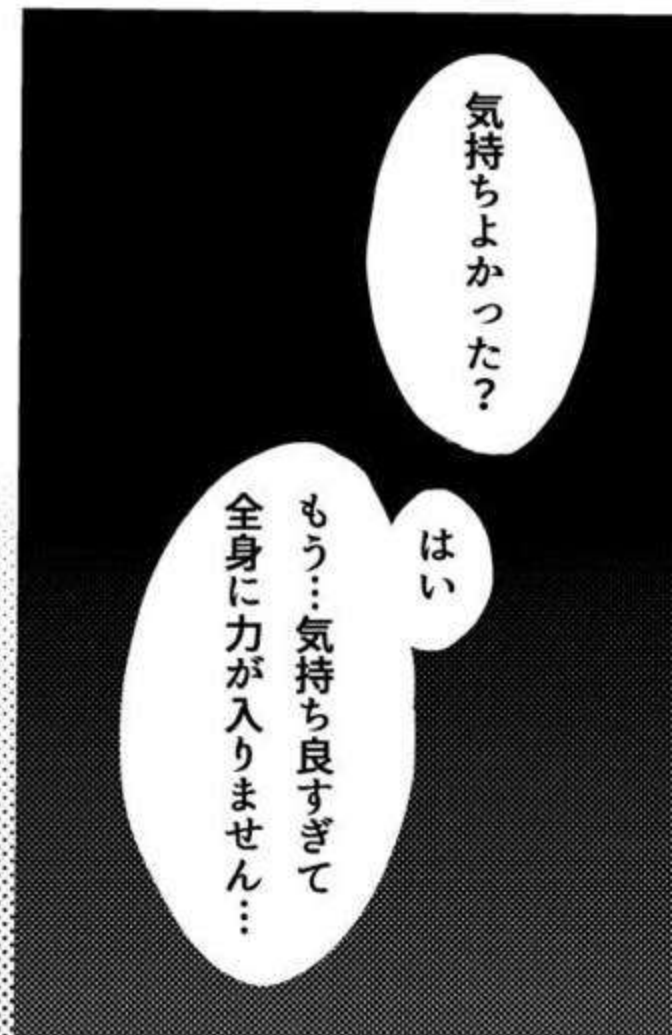


まるで天国だ……

あぁ……
気持ちよさに
溶けていく……



しばらくの間の……
浸っていたい……



それじゃあ
朝までごゆっくり♡
おやすみなさい

すっごく
気持ちよかったよ♡

End



あとがき

初めましてorお久しぶりです ! サークルYuKi-IROのゆきうさぎ。です。
まず初めにこの本を手にとっていただきましてありがとうございました。

今回は久々のゆゆ様本でした!やっぱえっちですね…!
シチュエーションも夢が詰まってる感じでいい感じに仕上がりました。

作中で数コマほど妖夢も登場したのですが、妖夢本もずっと描きたいと思ってたので
どっかで時間見つけて描きたいです。

というわけで次回は受かっていれば夏コミになります。
夏は相変わらずパチュリー本になるので原稿頑張ります!

それでは、また次のイベントで ! ノシ

～おくづけ～

発行 : 2026/05/04

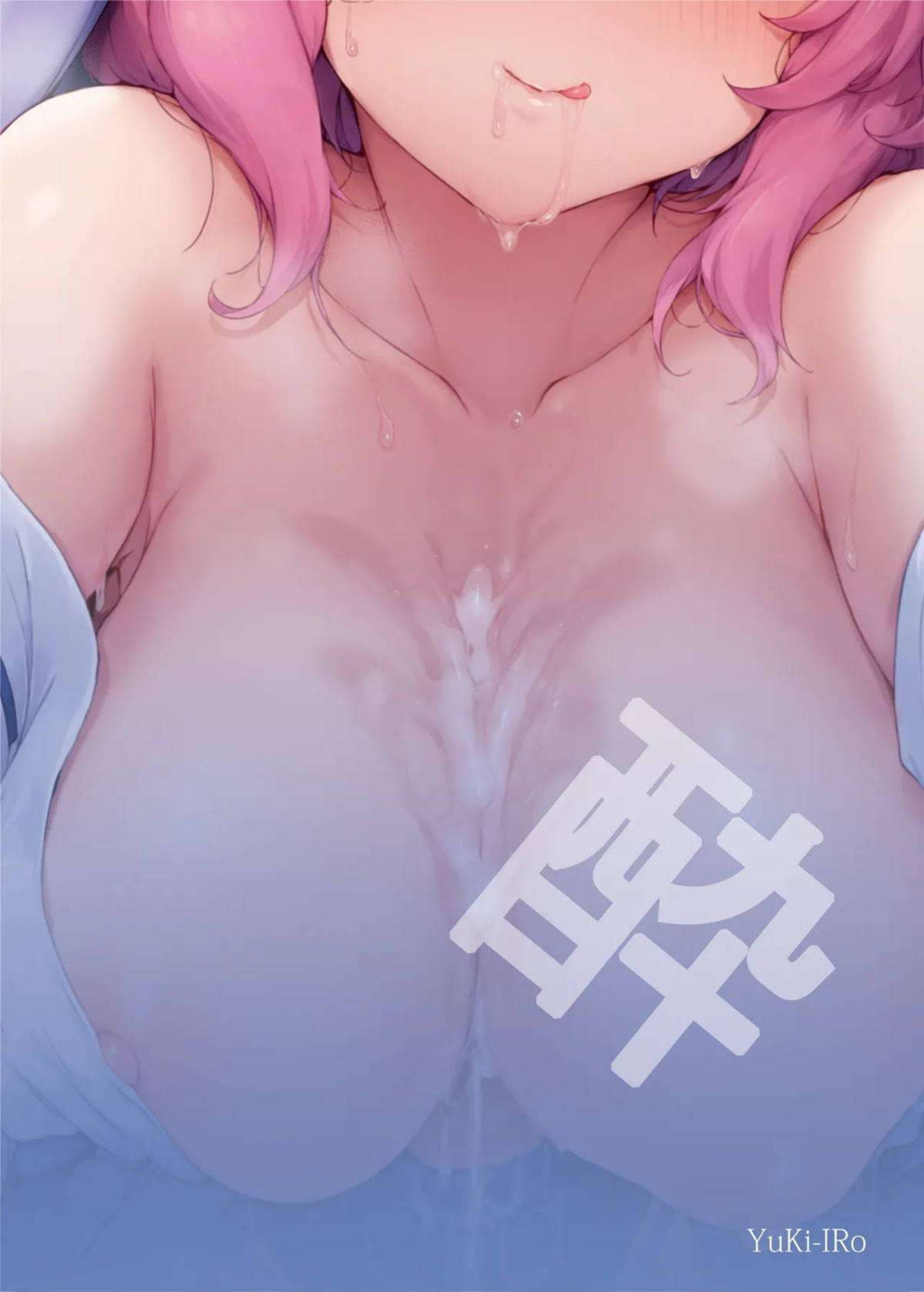
発行人 : ゆきうさぎ。

サークル : YuKi-Iro

印刷 : 株式会社 栄光

連絡先 : yukinocolors@yahoo.co.jp

X : snowcolors1



愛